

## I. 広東省

### 1 天津市党政府代表団が広東省を視察

●11日～12日、天津市党政府代表団が広東省を視察・交流をした。11日、両省市は広州市で座談会を行い、交流や多方面での協力関係について協議した。座談会では、李希・広東省党書記が主宰し、李鴻忠・天津市党書記と共に講話を行った。馬興瑞・広東省長、張国清・天津市長、はそれぞれ両省市の経済・社会発展状況を紹介した。李玉妹・広東省人代主任、王栄・広東省政協主席、段春華・天津市人代主任、盛茂林・天津市政協主席も関連するイベントに参加した。双方が広東省と天津市の両省市が更なる交流を深め、全面的な協力をしてウィンウィンの関係を築きたいと述べた。天津市党政府代表団は、広州の琶洲インターネットイノベーション集積エリア、広州市街地、深セン市民センター、前海蛇口自由貿易エリア、深セン湾創業広場、ファーウェイなどを視察・交流した（15日付「南方日報」1面）。

### 2 珠江デルタ9都市全てで国家森林都市を建設

●15日、2018森林都市建設座談会が深セン市で行われた。珠江デルタ地区9都市全てを国家森林都市として建設し、「珠江デルタ国家森林都市群」を実現させる。2008年にはまず広州市が広東省初の「国家森林都市」となった。2013年には広東省委・省政府は、珠江デルタ地区を全国初の「国家森林都市群」建設を行うとしている。2020年には各プロジェクトの建設任務を完成し、インフラが整備された全国初の「国家森林都市群」を作り上げるとしている（16日付「南方日報」1面）。

### 3 馬興瑞・広東省長がシンガポール星展銀行のCEOと会見

●16日、馬興瑞・広東省長が何潮輝・シンガポール星展銀行CEOと広州市で会見した。馬興瑞・省長は、広東省は去年の年末に「外資十条」を施行し、最近「外資十条改訂版」を公布した。ハイエンドの外資系企業に重点を置き、ハイエンド人材を集め、ビジネス環境の国際化・法治化・便利化を図っていくと述べた（17日付「南方日報」1面）。

### 4 四川省政府代表団が広東省を視察

●15日～17日、四川省政府代表団一行が広東省を視察・交流をした。両省は広州市で座談会を行い、貧困救済や協力関係の強化について話し合った。座談会では李希・広東省党書記が主宰し、彭清華・四川省党書記と共に講話を行った。馬興瑞・広東省長も関連する活動に参加した。李希・党書記は、四川省凉山イ族自治州とカンゼ・チベット族自治州の貧困対策は党中央政府から広東省に課せられた重大な任務であり、全力で解決していくと述べた。また、李希・党書記は広東省と四川省の全面的な交流・協力を深化し、ウィンウィ

ンの関係の更なる実現・共同发展により、引き続き協力関係を強化していきたいと述べた。四川省政府代表団は、琶洲インターネットイノベーション集積エリア、広州周大福国際金融センター、花都区紅谷尚品公司、松山湖生態都市科学普及館、前海蛇口自由貿易エリア、蓮花山公園、深セン証券取引所、ファーウェイ、テンセント等を視察した（18日付「南方日報」1面、4面）。

※涼山イ族自治州は四川省南部に位置し、人口約450万人のうちおよそ半数が少数民族。1人当たりのGDPは約29,000元。

※カンゼ（甘孜）チベット族自治州は四川省西部に位置し、人口は約116万人。2017年の1人当たりのGDPは約21,000元。

※花都区紅谷尚品公司是、科学研究や技術サービスなどを主な業務としている。その他に化粧品や家電の卸売りなど、幅広い業務も行っている。

## 5 黒竜江省政府代表団一行が広東省を視察

●17日～19日、黒竜江省政府代表団一行が広東省を視察・交流した。17日、李希・広東省党書記は代表団と両省の協力について深く交流した。当日午後、両省の協力座談会を広州市で開催し、馬興瑞・広東省長と王文寿・黒竜江省長も座談会に出席した。馬興瑞・省長は、両省の経済・社会発展の共同发展を双方が共同で努力することを重視していると述べた。黒竜江省政府代表団は、広州、深セン、東莞の政務サービスセンター、ハイテク企業、産業パークエリアの発展状況について視察する（18日付「南方日報」1面、6面）。

## 6 1月～9月までの広東省GDPは7.06兆元

●広東省統計局が発表したデータによれば、今年1月～9月の広東省GDPは7.06兆元で前年同期比6.9%増だった（21日付「南方日報」1面）。

## II. 広州市

### 1 第124回広州交易会が開幕

●15日、第124回広州交易会が開幕し、国内外企業約25,500社が交易会に参加・出展する（15日付「南方日報」1面）。

※第1期：10月15日～19日、電子及び家電、照明、車両及び部品、機械、金物工具、建材、化学工業、エネルギー類等の製品が出品される。8,735社が参加・出品。

※第2期：10月23日～27日、日用消耗品、贈呈品、家具装飾品類等が出品される。7,561社が参加・出品。

※第3期：10月31日～11月4日、紡績・服、靴、バッグ・帽子、レジャー用品、医薬及び医療、食品類等が出品される。8,651社が参加・出品される。

●15日、李希・広東省党書記、馬興瑞・広東省長が広州交易会を参観した（16日付「南方

日報」1面)。

## 2 温国輝・広州市長がポルトガル外務大臣と会見

●19日、温国輝・広州市長が広州市でアマード・ポルトガル外務大臣と会見した。温国輝・市長は、在広州ポルトガル総領事館の開館の祝辞を述べ、ポルトガルとの更なる交流、一帯一路と広東・香港・マカオビッグベイエリアの枠組みの下、友好交流を発展させたいと述べた(20日「広州日報」1面)。

## Ⅲ. 深セン市

### 1 王偉中・深セン市党書記がハーバード大学とアメリカ・サマービル市長と会見

●17日、王偉中・深セン市党書記が、ハーバード大学ケネディスクールアッシュセンターのアンソニー・サイチ(Anthony Saich)教授とジョセフ・カータートン(Joseph Curtatone)・米国マサチューセッツ州サマービル市長一行と会見した。王偉中・党書記はまず、サイチ教授と市長一行に深センの経済・社会発展状況について紹介した。更に王偉中・党書記は、ハルピン工業大学深セン校とハーバード大学ケネディスクールとの学術交流の強化やグローバル化発展研究機構の共同創設、サマービル市のあるボストン大都市圏とのイノベーション、高等教育、都市建設、環境整備方面などの実務面での協力を更に深めていきたいと述べた。サイチ教授とカータートン市長は、共にウィンウィンの関係を築き、継続して科学技術・文化・教育等の各方面で交流を推し進めたいと述べた(18日付「深セン特区報」1面)。

## Ⅳ. 海南省

### 1 国務院が海南省自由貿易試験区の設立を承認

●16日、国務院が海南省自由貿易試験区の設立を承認したことを公表し、同時に同自由貿易試験区のマスタープランを発表した(17日付「海南日報」1面)。